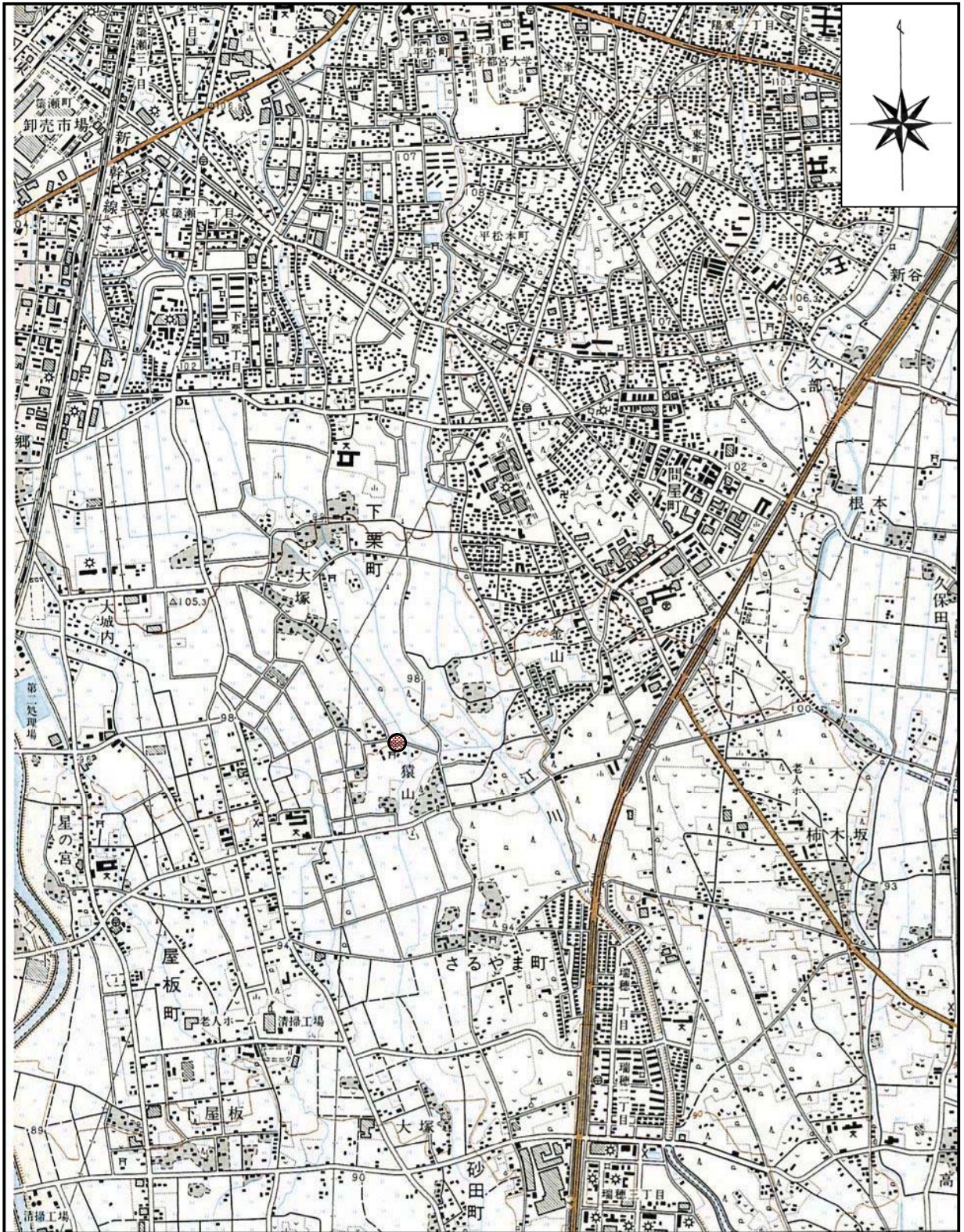


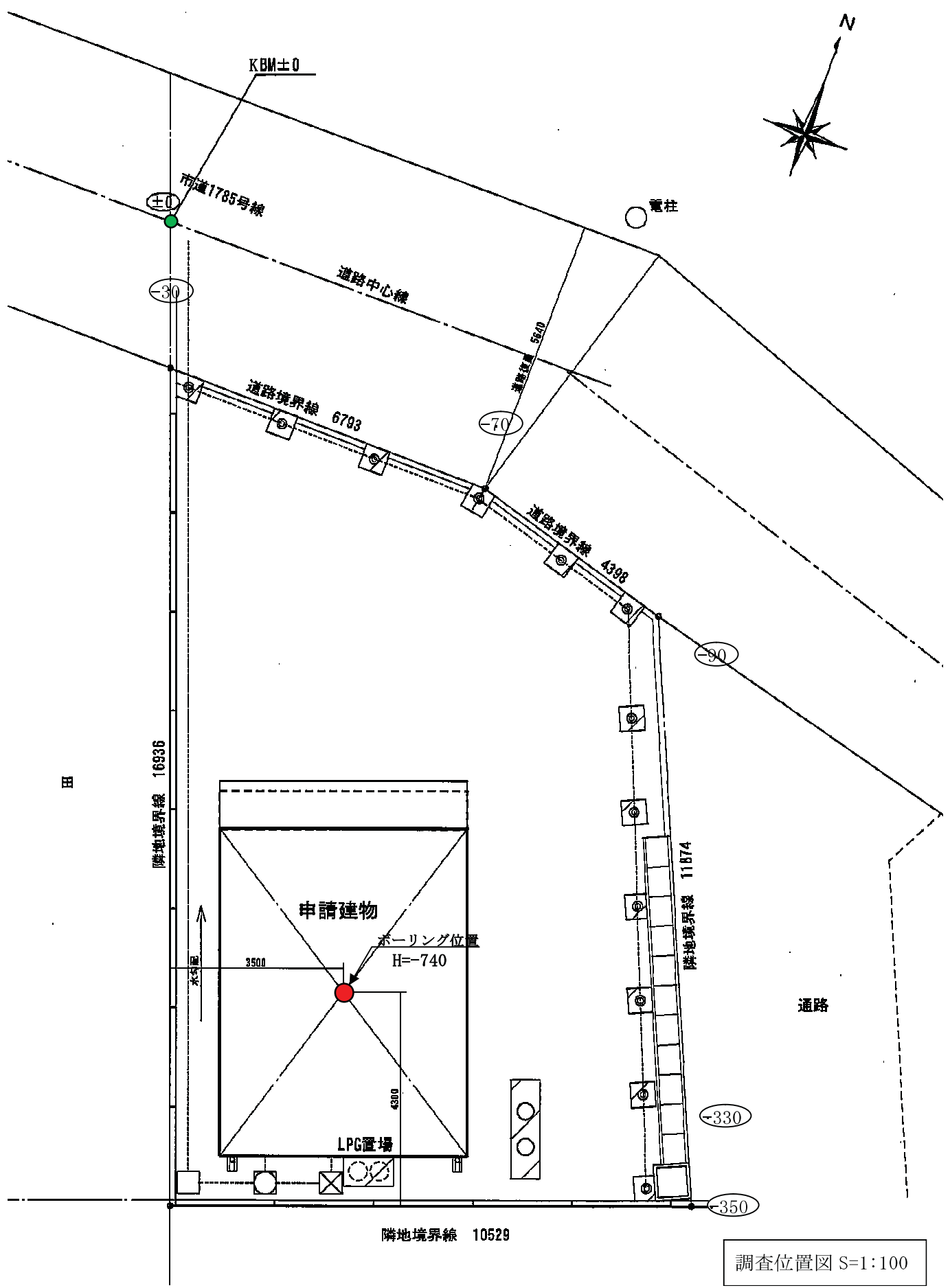
2. 調査位置図



● 調査地

案内図 縮尺 1:25,000

(国土地理院発行 1/2.5 万地形図「宇都宮東部」より抜粋)



調査位置図 S=1:100

ボーリング柱状図

調査名 消防団横川分団第8部改築工事实施設計業務委託

ボーリングNo	1								
---------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo 1

ボーリング名	No. 1		調査位置	宇都宮市下栗町215番地4ほか			北緯	36° 31' 20"	
発注機関	宇都宮市建設部 建築課 建築施設G			調査期間	平成 22年 7月 12日 ~ 22年 7月 13日		東経	139° 54' 32"	
調査業者名	株式会社 シオダ建築デザイン事務所 電話 () () () () () ()		主任技師	現場代理人	コ ア 鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	KBM -0.74m	角 180° 上 90° 下 0°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種 試錐機 エンジン	KR-100H2 NFD-10	ハンマー 落下用具 ポンプ	半自動落下方式 V-6B	

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	相対稠度	記号	標準貫入試験			原位置試験 深さ (m)	試験名 および結果	試料採取 番号	室内試験 採取方法	掘進 月日
										深さ (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)					
1	-1.74	1.00	1.00	有機質シルト	黒褐	非常に軟らかい	有機質に富む粘性やや大きい、含水中位である軟弱である			7/12 10.5	0.50 0.85	1 25	2 35				
2	-2.44	0.70	1.70	ローム質粘土	淡褐灰	非常に軟らかい	粘性、含水中位であるローム質を呈す下部に硬いやや砂質帯びる				1.60 2.15	7 8	13 28				
3											2.45 3.15	12 18	29 50				
4											3.41 4.15	16 12	32 40				
5											4.45 5.15	15 13	33 41				
6											5.45 6.15	10 11	32 30				
7											6.45 7.15	23 20	7 4	50 24			
8											7.30 8.15	32 18	6	50 16			
9											8.31 9.15	23 22	50 12				
10	-10.99	8.55	10.25								9.27 10.13	50	50				
											10.13 10.25		10				

<凡例>

柱状図および土質区分

第1分類

区分	分類名	図模様
土質材料	シルト (G)	○ ○ ○ ○
	シルト質粘土 (GSP)	○ ○ ○ ○
	砂質粘土 (SP)	○ ○ ○ ○
	シルト (G)	○ ○ ○ ○
補助記号	粘性土 (C)	—
	有機質土 (O)	—
	火山灰質粘性土 (V)	—
	高有機質土(腐植土) (O _h)	—

第2分類

区分	分類名	図模様
補助記号	砂質 (S)	—
	シルト質 (G)	—
	粘土質 (C)	—
	有機質 (O)	—
	火山灰質 (V)	—
	玉石混じり (-B)	—
	砂利、礫混じり (-G)	—
	砂混じり (-S)	—
	シルト混じり (-G)	—
	粘土混じり (-C)	—
有機質土混じり (-O)	—	
火山灰混じり (-V)	—	
炭酸質混じり (-Ca)	—	

第3分類

区分	分類名	図模様
岩石	硬岩 (R)	—
	中硬岩 (R)	—
砕石	砕石 (G)	—
	砕石 (G)	—
特殊材料	浮石(軽石) (Pa)	—
	シラス (S)	—
	スコリア (Sc)	—
土質材料	火山灰 (V)	—
	ローム (L)	—
	黒ボク土 (O _h)	—
	ヤササ (O _h)	—
土質材料	炭土 (Sa)	—
	腐植土 (O _h)	—
土質材料	腐植物 (O)	—

試料採取方法

- ① シンウォールサンプラーによる
- ② デニソンサンプラーによる
- ③ 貫入試験器による
- ④ フォイルサンプラーによる
- ⑤ () による

備考